



校長室から

甘利 尚之

令和4年6月20日(月) No.13

PTA 作業に感謝



5月21日(土)、小雨がぱらつく中でありましたが、「春のPTA作業」を行いました。ここ数年は中止にしたり、人数を減らした形での決行でありましたが、今年は、外の作業に絞って、多くの保護者の皆さんに参加をしていただき行うことができました。



溝の泥上げ、生け垣の整備、草取り、運動会に向けた校庭の整備まで、様々な作業を行っていただき、短時間で能率的に成果を上げる手際の良さに、大人の力のすごさを感じました。「溝の泥上げ」は、私が着任してから一度も行われていなかったところだったのですが、上げられた泥の多さと、「初めて見る」本来の溝の姿に、驚きと感謝の気持ちがいっぱいになりました。



子どもたちも、毎日の清掃活動に懸命に取り組んだり、時には「全校草取り」にも取り組んだり、庁務員が環境美化に日々汗を流したりしておりますが、やはり、この規模の学校の敷地内を常に整えておくことには、なかなか難しいところがあります。だからこそ、保護者の皆さんの力で、ここまできれいになったこと、本当であれば、子どもたちにもその実際を見せることが大切かとも思います。

また、学校が、学校だけの力ではなかなか成り立っていないこと、こういった瞬間に感じます。そして、PTA作業における保護者の皆さんの「力」

は、学校に寄せる期待の裏返し、子どもたちのより良い成長を望む親御心であることを考えた時、整った作業後の校地を見る我々の「背筋」も伸びるような気がしました。